

重量物輸送で環境保全

堺高速運輸 燃費向上し重大事故防止

大型貨物や特殊貨物の輸送を専門とする堺高速運輸（小田時男社長、大阪府堺市）は2011年5月にグリーン経営認証を取得した。

重量物輸送は燃料消費が通常の車両が多い。タイヤの数も多く、本来は環境保全に対して取り組みにくいのが現状。しかし、あえて環境保全に取り組むことで、地球環境はもとより自社の経費削減にも役立ち、荷主企業の環境取り組みに対しても積極的の協力が出来るという。

メリットはやはり燃費の向上だ。ドライバーに環境保全の取り組みとして教育を行い、燃費向上を積極的に図ることで、今までリッター10キの燃費が1・5、2キと燃費向上していくことに対して、ドライバー同士が競い合う。燃費の向上により速度低下が実現し重大事故も防止できる。

社員一丸となってグリーン経営認証取得に取り組んだことで、全員が燃費向上のための運行を行うようになった。エンジンオイルや水などに対してもドライバー自身が常に確認し、出来る限り燃費の向上、タイヤ消耗軽減などに配慮しながら運転することで環境改善につながり、荷主企業からの大きな信頼にもつながっている。

小田社長は「荷主企業にも、認証取得は大きく評価されている。我々のように大型車両を利用しながら環境保全に取り組むことが地球にとって、また自らに大きく返ってくるものと感じている」と話している。

